静岡大学理学部

学 生 便 覧



平成27年度 (2015年度)

目 次

1.	沿革	1
2.	理学部生のための教育カリキュラムの概要	2
3.	静岡大学理学部規則 (別表、付表付)	7
4.	進級、履修等に関する基準	25
5.	副専攻プログラムの履修について	27
6.	学務情報システム・授業支援システムについて	28
7.	追試験・再試験に関する要項	29
8.	学生生活の手引	30
9.	履修手続から成績通知表の受領まで	38
10.	教育職員免許状の取得について(別表付)	39
11.	放射科学教育及び放射線取扱主任者免状(第1種又は第2種)の取得について	49
12.	学芸員資格、測量士資格の取得について	51
13.	機器分析科学教育カリキュラムについて	52
14.	国立大学法人静岡大学学則	53
15.	静岡大学学部共通細則	63
16.	静岡大学における履修科目の登録単位数の上限に関する規則	65
17.	入学前の既修得単位等の単位の認定に関する規程	67
18.	他の大学等において修得した単位の認定に関する規程	69
19.	大学以外の教育施設等における学修の単位の認定に関する規程…	71
20.	長期にわたる教育課程の履修に関する規定	73
21.	転学部・転学科に関する内規	75
22.	静岡大学研究生規程	76
23.	理学部研究生に関する内規	77
24.	静岡大学科目等履修生規程	78
25.	静岡大学聴講生規程	79
26.	静岡大学特別聴講学生規程	80
27.	静岡大学大谷地区交通規則	81
28.	理学部教職員名簿	84
29.	理学部関連建物配置図	86

別表第1 (第5条関係)

数 学 科

下の 接 業 科 日 上	数		学科												
B												講			
B															
W											単		層修		
一			区分			授業	科	Ħ			位	習		備	考
一											数	等	, , ,		
## 1 2 講 1 大きない												の			
本語															
## 2 代 数 学 II 2 講 1 1 2													1		
# 中													l -		
世															
##		専							•				l		
一	必		兴												
四 科 線 型 代 数 学 演 習 Ⅱ 2 演 1			子										l		
To															
## P		門	科												
# 日															
## 合・・位 相 演 習 2 演 2 次 2 次 2 次 2 次 2 次 2 次 2 次 2 次 2 次			車												
# 日			4						子						
Parison		科							\\ \						
日			門						供						
日 日 日 日 日 日 日 日 日 日															
B			科			-			7						
		目	' '						<u> </u>						
機			П		— — — — — — — — — — — — — — — — — — —			人							
解 所 学 2 講 3 50単位 数 理 宗 所 学 2 講 3 50単位 数 理 宗 所 学 2 講 3 50単位 数 学 平 第 第 平 平 1 1 1 平 2 平 1 1 平 2 平 3 1 2 平 2 1 3 3 4 4 4 4 4 4 4 4			目												
複 素 解 析 学 2 講 3 50単位 数 理 論 理 学 2 講 3 50単位 数 学 卒 業 講 究 6 4 2単位 数 学 卒 業 講 究 6 4 2単位 1 2単位 1 2単位 1 2 1 2 1 2 1 2 3 3 4 4 4 4 4 4 4 4															
整 理 論 理 学 2 講 3 50単位 数 学 卒 業 講 究 6 4 4 2単位 1 2単位 1 1単位 1 1単位 1 1単位 1 1 1 1 1 1 1 1 1					妻			析							
修 数 学 卒 業 講 完 6 4 教 基軸教育 養 科目 万 万 四 四 四 日														5	0単位
教 基軸教育 養 科目 英 語 (授業科目名及び単位数は付表による) 1 2単位 1単位 1単位 1単位 1単位 1単位 1単位 2~3 4単位 1~2 8単位 4単位 1~2 3章 3~4 4単位 1~2 3章 3~4 4単位 1~2 3章 3~4 8差 何 学 Ⅱ 2 3章 3~4 8差 6	修								*		1	叶		J	0 平位
A 日 初 修 外 国 語 単位数は付表によ 1 1 1 1 1 1 1 1 1	115	+44-						-	l l'I	76	0			-	2単位
現代教養 個 別 分 野 科 目 単位数は付表によ 1~2 8単位 4単位 2~3 4単位 4単位		教養			修外	国		(授業	科目名	3及び			l		
日 科目 学 原 科 日 日 日 日 日 日 日 日 日									は付え	長によ					
代 数 学 I 2 講 3 代 数 学 III 2 講 3~4 代 数 学 III 2 講 3~4 機 何 学 II 2 講 3~4 機 何 学 II 2 講 3~4 位 相 数 学 II 2 講 3~4 解 析 学 II 2 講 3~4 解 析 学 II 2 講 3~4 財開講託 解 析 学 II 2 講 3~4 財開講託 学 II 2 講 3~4 財開講託 財 第 # 2 講 3~4 財 算 機 構 2 講 3~4 財 算 機 構 二 2 講 3~4 財 算 機 構 第 2 講 3~4 財 算 機 構 第 2 講 3~4 財 算 機 構 第 2 講 <th< td=""><td></td><td></td><td>科目</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>න)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></th<>			科目					න)							
代 数 学 II 2 講 3~4 代 数 学 III 2 講 3~4 幾 何 学 II 2 講 3~4 後 何 学 II 2 講 3~4 位 相 数 学 II 2 講 3~4 解 析 学 II 2 講 3~4 解 析 学 II 2 講 3~4 解 析 学 II 2 講 3~4 財際 折 学 II 2 講 3~4 財際 財 学 II 2 講 3~4 財際 財 学 II 2 講 3~4 財 財 所 学 II 2 講 3~4 財 財 所 学 II 2 講 3~4 財 財 財 財 財 3~4 3~4 財 財 財 財 財 3~4 3~4 財 財 財 財 3 3~4 3~4 3~4 <tr< td=""><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>学</td><td></td><td>I</td><td>2</td><td>講</td><td>_</td><td>$\overline{}$</td><td>—</td></tr<>								学		I	2	講	_	$\overline{}$	—
代 数 学 III 2 講 3~4 幾 何 学 I 2 講 3~4 優 月 学 I 2 講 3~4 位 相 数 学 II 2 講 3~4 所 学 II 2 講 3~4 解 析 学 II 2 講 3~4 解 析 学 II 2 講 3~4 數 素 解 析 学 II 2 講 3~4 数 学 基 礎 論 2 講 3~4 計 算 機 構 論 2 講 3~4 計 算 機 構 論 2 講 3~4 財 財 工 工 3 3 4 財 財 工 工 3 3 4 財 財 工 工 3 3 4 財 財 工 工 工 3 3 4 財 財 工 工 工 3 3 4 </td <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>П</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>										П					
機 何 学 I 2 講 3 位 相 数 学 I 2 講 3 位 相 数 学 II 2 講 3 位 相 数 学 II 2 講 3 解 析 学 II 2 講 3 解 析 学 II 2 講 3 複 素 解 析 学 II 2 講 3 複 素 解 析 学 II 2 講 3 4 数 要 基 礎 計 2 講 3 4 財 算 機 構 2 講 3 4 財 算 機 機 2 講 3 4 財 算 機 機 3 2 講 3 4 財 算 基 基 3 3 4 4 3 4 3 4 3 4 3 4 3 4 3 4 3 4 3 4 3				715						Ш				2	0単位以
機 何 学 II 2 講 3~4 位 相 数 学 II 2 講 3~4 位 相 数 学 II 2 講 3~4 解 析 学 II 2 講 3~4 解 析 学 II 2 講 3~4 解 析 学 II 2 講 3~4 数 芽 基 磁 第 3~4 計 算 機 構 論 2 講 3~4 計 算 機 構 論 2 講 3~4 財 算 基 3 3~4 4 財 算 基 3 3~4 財 期 2 講 3~4 財 財 財 1 2 」 3 財 財 財 1 2 」 3 財 財 1 2 」								学		I	2		3		
位 相 数 学 II 2 講 3~4 解 析 学 II 2 講 3~4 解 析 学 II 2 講 3~4 複 素 解 がある 費 基 解 学 II 2 講 3~4 数 学 基 機 量 2 講 3~4 計 算 機 構 2 講 3~4 計 算 機 構 2 講 3~4 財 算 人 工 工 2 講 3~4 財 算 人 工 工 工 3 財 財 工 工 工 工 工 工 財 工 工 工 工 工 工 工 工 財 工				幾	1	可		学		П	2		3~4		
解 所 学 I 2 講 3 ないことがある 学 I 2 講 3 ないことがある 学 I 2 講 3 ないある を				位	相	娄	女	学		I	2	講	3	4	手度によ
中 中 中 中 中 中 中 中 中 中				位	相	娄	女	学		П	2	講	3~4		り開講し
解析 学 II 2 講 3~4 複素 解析 学 I 2 講 3~4 複素 解析 学 II 2 講 3~4 数学基礎 論2 講 3~4 計算機構 論2 講 3~4 計算機構 論2 講 3~4 確率 率 論2 講 3~4 統計 計算 2 講 3~4 統計 計算 2 講 3~4 統計 計算 2 講 3~4 計算 機 演習 2 講 3~4 計算 機 演習 2 演 3~4 計算 機 演習 2 演 3~4 計算 3 ~4 計算				解	7	折				I	2	講	3	7	よいこと がある
大					1	沂				П	2	講	3~4	^	7 · (X) · (2)
数 学 基 礎 論 2 講 3~4 数 理 情 報 学 2 講 3~4 計 算 機 構 論 2 講 3~4 下 ル ゴ リ ズ 五 入 門 2 講 3~4 確 率 モ デ ル 論 2 講 3~4 統 計 処 理 論 2 講 3~4 計 算 機 演 習 2 演 3~4 計 算 次 須 図 2 演 3~4 財 算 次 項 3 2 演 3~4 財 算 次 次 項 3 2 演 3~4 財 算 次 次 次 3 2 演 3~4 財 財 次 次 3 3~4 3 3~4 3 3~4 3 3~4 3 3~4 3~4 3 3~4 3 3~4 3~4 3~4 3 3~4 3~4 3~4 3~4 3~4			学							I	2	講	3		
料 理 情 報 学 2 講 3~4 計 算 機 構 論 2 講 3~4 ア ル ゴ リ ズ ム 入 門 2 講 3~4 確 率 モ デ ル 論 2 講 3~4 統 計 処 理 論 2 講 3~4 計 算 機 演 習 2 演 3~4 計 算 次 須 図 2 演 3~4 計 算 次 須 図 2 演 3~4						解	析		学			講	3~4		
計算機構 論 2 講 3~4 アルゴリズム入門 2 講 3~4 確率 率 論 2 講 3~4 確率 下 ル 論 2 講 3~4 統計 学 2 講 3~4 統計 型 理論 2 講 3~4 統計 型 理論 2 講 3~4 計算機 演習 2 演 3~4 プログラミング演習 2 演 3~4													3 ∼ 4		
専 機 構 調 2 講 3~4 ア ル ゴ リ ズ ム 入 門 2 講 3~4 確 率 モ デ ル 論 2 講 3~4 統 計 処 理 論 2 講 3~4 計 算 機 演 習 2 演 3~4 計 算 次 演 3 2 演 3~4 プ ロ グ ラ ミ ン グ 演 3~4			利										3~4		
専 確 率 論 2 講 3 確 率 モ デ ル 論 2 講 3~4 統 計 少 理 論 2 講 3~4 統 計 少 理 論 2 講 3~4 計 算 機 演 習 2 演 3~4 計 算 機 演 習 2 演 3~4 プ 口 グ ラ ミ ン グ 演 3			11					構					3 ∼ 4		
専 確 率 モ デ ル 論 2 講 3~4 統 計 少 理 論 2 講 3~4 就 計 少 理 論 2 講 3~4 計 算 機 演 習 2 演 3~4 プ ロ グ ラ ミ ン グ 演 3~4					ルゴ			4	入						
病 計 学 2 講 3~4 統 計 処 理 論 2 講 3~4 計 算 機 演 習 2 演 3~4 計 算 機 演 習 2 演 3~4 プ 口 グ ラ ミ ン グ 演 3~4			#								-				
病 計 処 理 論 2 講 3~4 計 算 機 演 習 2 演 3~4 プ ロ グ ラ ミ ン グ 演 3~4			导		率			/	ル						
計算機 演習 2 演 3~4 プログラミング演習 2 演 3~4															
プログラミング演習2演3~4		専													
			門						\ <u></u>						
				ン	ミュレ 、	ーンョ	1 /		科 5	7- I	2	講	3~4	I	

						1
	門	科	シミュレーション数理科学Ⅱ	2	講 3~4	
	11	17	暗 号 論 入 門	2	講 2~4	
			符 号 理 論 と 代 数 学	2	講 3~4	
		П	離 散 数 学 I	2	講 2~4	
	4N	目	離 散 数 学 Ⅱ	2	講 3~4	
選	科		実 験 数 学 入 門	2	講 2~4	
~~			マルチメディア表現法	2	講 2~4	
			応 用 数 学	2	講 3~4	
	_		情報 化社会論	2	講 2~4	
	目		情報 化と職業倫理	2	講 2~4	
			情報化と企業内教育	2	講 2~4	
			情 報 数 学 輪 講	2	講 3~4	
			数 学 特 別 講 義		講	┛ 適宜開講する
			イ ン タ ー ン シ ッ プ	1	実 3	自由科目
			物 理 学 I (力 学)	2	講 1	
択		理	物 理 学 Ⅱ (電 磁 気)	2	講 2	
		系	物理学Ⅲ(現代物理)	2	講 2	12単位以
		<i>></i> /\	化学 I (物理化学 A)	2	講 1	上選択
		基	化 学 Ⅱ (物 理 化 学 B)	2	講 1	
		T#+	化 学 Ⅲ (有 機 化 学)	2	講 2	
		礎	生 物 学 I (基 礎 A)	2	講 1	
		科	生 物 学 II (基 礎 B)	2	講 1	
		, ,	地 球 科 学 I (基 礎 A)	2	講 1	
		目	地 球 科 学 Ⅱ (基 礎 B)	2	講 1	
			物 理 入 門	2	ы, –	*** 自由科目
		屋学 基 修部	英 語 新 入 生 セ ミ ナ ー		1~3	2単位
		基 修部 科指	新 入 生 セ ミ ナ ー 情 報 処 理		1	2単位 2単位
		教 目定	健 康 体 育		1~4	2単位
	教	育 ——	-140		1~3	2年位
	養	科 目 の	典 語 (授業科目名及び 初 修 外 国 単位数は付表によ		1~3	
	科	一一他	キャリア形成科目 る)		1	12単位以
	目	現代教養科	個別分野科目		1~2	上
		現代教食科 目	<u> </u>		2~3	
		教職等資格			2.53	
		教職寺員俗 科目	教職教養科目*		2~4	
			学科専門科目(他学部、他学科の専門科目を含む)、	理系		15単位以上選
	目	由科目	目、教養科目から選択履修すること。**			択
			合 計 履 修 単 位 数		124単	位以上
					1	, -,

^{*} 教員免許状取得希望学生が必ず履修しなければならない科目である。 教職教養科目の6単位は、卒業要件である選択の教養科目12単位に含まれる。 ** 自由科目として認められる科目の詳細は別に定める。 *** 物理未習者が対象。自由科目としてのみ認められる。

物理学科

		理学	科														
		区分				授	業	科	I				単位数	講義・演習等の別	履修年次	備	考
			基		礎	华	勿	理		学		I	2	講	1		
			基		礎	*		理		学		Π	2	講	1		
		学	力				学					I	2	講	1		
	専		力				学					П	2	講	1		
	,,		電		磁		気			学		I	2	講	2		
			電		磁		気		Ä	学		Π	2	講	2		
		科	熱				力					学	2	講	2		
	門		解			析			力			学	2	講	2		
必	1 1		物		理		数			学		I	2	講	2		
			物		理		数			学		Π	2	講	3		
		専	統		計		力		Ä	学		I	2	講	3		
	科		統		計		力		Ä	学		Π	2	講	3		
			量		子		力		-	学		I	2	講	3		
			量		子		力		ŕ	学		П	2	講	3		
		門	物		理	<u> </u>		演		習		I	2	演	1		
	目		物		理	学		演		習		II A	2	演	2		
			物		理	学		演		習		ΠВ	2	演	2		
			物		理	#/ <u>}</u>		演	277	習		Ш	2	演	3		
		科	計	第		物	理		学	入		門	2	演	3		
			物		理	<u></u>		験		学		I	2	講	2		
			<u>物</u> 物		理 <u></u> 理	2 2 2		<u>実</u> 実		験験		Ш	2	実	2		
			物物		<u></u> 理		<u>产 </u>	実		験		III IV	2	実実	3		
		目	物物	理	生		<u>产</u> 卒	 業	研		宅	I	3	天	4	52	単位
			物		当		<u> </u>	業	研		宅	<u>I</u>	3		4	32	十四
		-m	数	学	I		<u>十</u> 微	乘 分	積		A)	2	講			
修		理 系 基													1		
-		基	数	学	II	(線	形	代	数	A)	2	講	1		
		礎	数	学	Ш	(微	分	積	分	В)	2	講	1		
		科	数	学	IV	(線	形	代	数	В)	2	講	1	9]	単位
		目	物		理		学		2	夷		験	1	実	2		
	教	基軸教育	英					語	(1	受業和	:L 🖂	夕乃			1		単位
	養	科目	初	修		外	玉	語		又来 単位数					1		単位
	科目	現代教養	個	別	分	野	科	目		よる)					1~2		単位 ※ / / /
	Н	科目	学		際		<u> </u>	目		27.7			_		2~3	4	単位
			物		理	J	É	験	2	学		П	2	講	3		
			量		子		<u>力</u>			学		Ш	2	講	4		
			電		磁		気			学		Ш	2	講	3~4		
		学	固		体		物			里		学	2	講	3~4		
		7	計		算		物			里		学	2	講	3~4		
		科	相		対		性			里		論	1	講	3~4	₩ 12単	位以上選
		#	数		理		物			理		学	1	講	3~4	100	
		専	統	باداد	計	<i>,</i>	物	<i>→</i>		里	ш	学	1	講	3~4		
		門	素	粒			<u>宇</u>	宙	物		里	学	1	講	3~4		
	専		原		子	杉		物		理		学	1	講	3~4	生	により開
		科	生。		物	_n	物			里		学	1	講	3~4	講し	ないこと
		目	プ	5	7	ズ	マ		物业	理		学	1	講	3~4	があ	る
		Ħ	物		ш	理	l _m		光	عدر		学	1	講	3~4		
	門		応		用	*		理		学		I	1	講	3~4		
l	l l		応		用	华	//J	理		学		П	1	講	3 ∼ 4		

																.	i .
				放	射	線		17.4	理	学	概	論	2	講	2~4		
選				物	理	!	学	特	,	引	講	義		講		۲	適宜開講する
	科			イ	ン	タ		_	ン	シ	ツ	プ	1	実	3		自由科目
				数	学	•	V	(Ĭ	統	計)	2	講	2	Ь	
				数	学	VI	(積	分 (:)	2	講	2		
		担	里	化	学	I	(理	化	学 A	.)	2	講	1		
	目	~_	1-	化	学	Π	(物	理	化	学 E)	2	講	1		
		Z	Ŕ	化	学	Ш	(有	機	仆	二 学)	2	講	2		12単位以上選
		+	+-	生	物	学	I	(基	· 1	港 А)	2	講	1		- 択
		占	Ė	生	物	学	Π	(基	· 1	港 В)	2	講	1		
		Tê.	株	地	球	科	学	I	(基	礎 A	.)	2	講	1		
択		11/	Œ	地	球	科	学	Π	(基	礎 E)	2	講	1		
		禾		機	器	分	析	科	学	フ	門	I	1	講	2		
			_	機	器	分	析	科	学	フ	門	П	1	講	2		
		E	1	化			学		3	夷		験	1	実	1		
				生		物		学		丿	Ę	験	1	実	2		
				地			学		3	夷		験	1	実	2	Ш	
			履学	英					語						1~3	H	2単位
		基	修部	新		生せ			_						1		2単位
		軸	科指	情		報	夂		理						1		2単位
	tet	軸教育科	目定	健	,	康	乜	Ż.	育						1~4		2単位
	教養	科	そ	英					語	(挖	受業科目	1名及			1~3		
	食 科	目	の	初	修	夕		玉	語		単位数に	は付表			1~3		
	目		他	キ	ャリ	ア	形	成 科	目	にJ	(る)				1		
	, .	現代	教養	個	別	分	野	科	目						1~2		12年世以上
		科	目	学		際	乖	¥	目						2~3	Н	
		教職	等資	±/-	II分:	±/	¥ 1	el 🗆	-1-						2~4		
		格利	斗目	教				科 目									
É	由和	斗目		学科 科目	専門科 、教養		他学i からi				門科目 と。**	を含む) 、	理系	基礎		12単位以上 選択
					合 計	履修	単	位数							124	单作	立以上

^{*} 教員免許状取得希望学生が必ず履修しなければならない科目である。 教職教養科目の6単位は、卒業要件である選択の教養科目12単位に含まれる。 ** 自由科目として認められる科目の詳細は別に定める。

化 学 科 義 単 履修 演 区分 授業科目 備 考 位 習 年次 数 等 \mathcal{O} 別 基 礎 学 量 子 化 2 講 1 基 礎 熱 化 学 2 講 1 学 量 学 2 子 化 Ι 講 2 量 学 子 化 2 \prod 3 埶 学 2 講 2 化 必 科 機 学 有 化 Ι 2 講 1 機 化 学 有 II2 講 1 有 機 化 学 ${\rm I\hspace{-.1em}I\hspace{-.1em}I}$ 2 講 2 専 学 有 機 化 IV 2 講 2 生 基 礎 化 学 2 講 2 専 代 謝 生 化 学 2 講 2 学 無 機 化 Ι 2 門 講 2 門 無 機 学 化 2 II講 3 科 溶 液 化 学 2 講 2 論 演 習 2 演 2 科 目 学 験 分 析 実 2 実 化 3 有 機 化 学 実 験 2 実 3 実 物 理 化 験 2 実 3 目 生 化 学 実 験 2 44単位 実 3 化 卒 研 究 6 4 理 数 2 Ι 微 分 積 分 講 A 1 系 数 形 学 II線 代 数 A 2 講 1 基 数 学 ${\rm I\hspace{-.1em}I\hspace{-.1em}I}$ 分 積 分 2 講 礎 数 学 IV 線 形 代 数 B) 9単位 2 講 1 科 修 学 化 実 験 実 1 目 1 2単位 基軸教育 語 英 1 科目 初 修 外 玉 語 1 1単位 養 (授業科目名及び単 科 野 位数は付表による) $1 \sim 2$ 8単位 現代教養 個 別 科 目 分 目 科目 学 目 2~3 4単位 際 科 構 造 化 学 3 2 講 学 化 反 応 2 3 論 講 19単位以上 2 機 機 析 有 講 2 選択 学 有 機 化 V 2 講 3 学 機 学 年度により 有 化 VI 2 講 3 開講しない 学 科 構 造 錯 体 化 2 講 3 ことがある 反 応 錯 体 化 学 2 講 3 専 無 機 機 器 分 析 2 講 2 生 情 報 化 学 2 講 3 門 生 応 用 化 学 2 講 3 科 放 射 学 化 Ι 2 講 2 放 射 学 Π 2 化 講 3 専 目 測 管 学 概 放 線 計 理 論 2 講 3**~**4 放 射 線 管 理 実 習 1 実 2~3 門 学 別 適宜開講する 化 義 イ 1 実 3 自由科目 数 統 計 2 講 2 科 数 学 VI微 積 2 講 選 分 分 2 物 理 学 力 学 2 講 1 目 物 学 Π 電 磁 気 2 講 2 理 物 玾 現 物 理 2 2 ${\rm I\hspace{-.1em}I\hspace{-.1em}I}$ 講 生 物 基 2 系 A 講

																. 1	
				生	物	学	Π	(基	礎	В)	2	講	1		o 보다 다 그림
		₹	Ė	地	球	科	学	I	(基	礎	A)	2	講	1	-	_8単位以上選 択
択		T	梐	地	球	科	学	Π	(基	礎	В)	2	講	1		DC
		14,	Œ	機	器	分	析	科	学	入	門	I	1	講	2		
		禾	斗	機	器	分	析	科	学	入	門	П	1	講	2		
			•	物		理		学		実		験	1	実	2		
		E		生		物		学		実		験	1	実	2		
				地			学		実			験	1	実	2	Ц	
				物			理		入			門	2	講	1	**	* 自由科目
			履学	英				語							1~3		2単位
		基	修部	新	入生	・セ	3	ナー							1		2単位
		軸	科指	情	幸	Ž	処	理							1		2単位
		基軸教育	目定	健	康	Ê	体	育							1~4		2単位
	教養	科	そ	英				語	/1=	Messal =		- 10 11/C			1~3		
	養科	目	\mathcal{O}	初	修	外	玉	語		業科目					1~3		
	目		他	キ	ャリ	ア州	彡成	科目	一位奴	は付表	< (- 4	· つ)			1		— 10 H 体 D L L
		現代	教養	個	別	分!	野 利	斗 目							1~2		-12単位以上
		科	目	学	阴	Ž.	科	目							2~3	Ш	
	•	教職 格和	等資 斗目	教	職差	女 養	科	目 *							2~4		
自	由和	斗目							学科の			(含む)	`	理系	基礎		17単位以上 選択
					合言	十履修	単位	数							124単	红位	区以上

^{*} 教員免許状取得希望学生が必ず履修しなければならない科目である。 教職教養科目の6単位は、卒業要件である選択の教養科目12単位に含まれる。 ** 自由科目として認められる科目の詳細は別に定める。 *** 物理未習者が対象。自由科目としてのみ認められる。

物 科 学 科 義 単 履修 演 授 業 科 目 考 区分 位 備 年 習 次 等 \mathcal{O} 別 生 物 学 講 2 1 生 物 Π 講 2 1 学 分生 物 講 1 講 生 物 2 発 講 2 科 生 物 \mathcal{O} 前 線 2 講 3 生 演 2 演 物 演 専 細 胞 生 物 演 習 2 1 演 バ オ カ ス 習 演 2 イ 必 生 物 論 演 2 演 門 専 演実 物 Π 演実 3 論 1 菛 牛 襟 物 基 験 2 科 牛 科 基 礎 実 験 実 2 物 Π 科 目 生 実 基 礎 験 2 化 牛 物 総 験 実 3 T 4 4 実 驗 物 $\overline{\mathbb{I}}$ 4 実 3 目 37単位 生 2 物 論 演 演 4 生 物 科 研 究 6 4 数 学 微 分 積 分 2 講 1 修 理 数 線 形 Π 代 数 A 2 講 1 系基 物 理 2 講 1 化基 化 物 理 2 講 1 碟 球 礎 2 地 科 A 講 Ι 1 科 12単位 化 学 験 実 1 1 目 物 実 験 実 1 英初 教 2単位 基軸教育 1 (授業科目名及 1単位 養 科目 1 び単位数は付表 科 現代教養 個 別 野 科 目 1~2 8単位 による) 目 4単位 科目 目 2~3 胞 物 細 2 講 3 発 生 物 Π 2 講 3 学 類 植 物 講 3 2 講 3 伝 分 遺 2 講 3 科 24単位以上選 理 分 生 2 講 3 択 泌科 内 3 講 神 2 年度により開 講 3 専 講しないこと 微 物 2 講 3 専 物 生 植 発 2 講 2 がある 2 植 3 講 門 华 様 物 講 植 物 学 2 生 化 講 3 物 科 臨 海 習 牛 実 3 門 科 生 科 野 実 物 外 実 3 選 生 物 科 特 別 講 適宜開講する 放 生 学 射 線 物 概 2 論 講 $2\sim4$ 目 放 化 概 2 2~4 論 講 自由科目 イ 1 実 3 科 分 形 数 分数 \mathbf{III} 微 積 2 講 1 数 代 線 IV В 2 講 1 学 理 数 計 2 2 統 講 数 VI 微 積 2 講 2 玾 系 物 Π 電 磁 気 2 講 2 目 - 10単位以上選 現 理 物 物 理 講 択 2 基 化 Π 物 理 化 講 В 1 講講 化 学 Ш 有 機 化 2 2 礎 2 地 球 科 Π 礎 В 1 機 析 講 2 科 機 科 Π 析 1 講 物 理 学 実 験 実 2 1 択 目 実

地

験

実

				物			理				入門	2	講	1	***	* 自由科目
			履学	英						語				1~3	Н	2単位
		基	修部	新	入	生	セ	111	ナ	_				1		2単位
		軸	科指	情		報		処		理				1		2単位
		教	目定	健		康		体		育				1~4		2単位
	教養	基軸教育科	そ	英						語	(授業科目名及			1~3		
	変 科	目	\mathcal{O}	初	偱	X.	外	玉		語	び単位数は付表			1~3		
	目		他	キ	ヤ	リフ	形	成	科	目	による)			1		- 12単位以上
		現代	教養	個	別	分	里	予 利	科	目				1~2		12年证以上
		科	目	学		際		科		目				2~3	H.	
		教職格科		教	職	教	養	科	目	*				2~4		_
自	由乖	斗目		学科 礎科							科の専門科目を含 修すること。**	さむ)	、理	系基	14	4単位以上選択
				É	信台	履	修追	羊 位	数	(124単	位	以上

^{*} 教員免許状取得希望学生が必ず履修しなければならない科目である。 教職教養科目の6単位は、卒業要件である選択の教養科目12単位に含まれる。 ** 自由科目として認められる科目の詳細は別に定める。 *** 物理未習者が対象。自由科目としてのみ認められる。

地球科学科

	球科	学科				
	区分	授業科目	単位数	講義・演習等の	履修年次	備考
				別		
		地 球 科 学 入 門 I	2	講	1	
		地球科学入門Ⅱ	2	講	1	
	学	地 球 科 学 入 門 Ⅲ 地 球 科 学 入 門 Ⅳ	2	講	1	
	,	地 球 科 学 入 門 IV 地 球 科 学 野 外 実 習 I	2	講実	1	
		地 球 ダ イ ナ ミ ク ス 概 論 I	2	講	2	
	科	生物環境科学概論 I	2	講	2	
	1-1	地 球 ダ イ ナ ミ ク ス 概 論 Ⅱ	2	講	2	
		生物環境科学概論Ⅱ	2	講	2	
専	±	地 球 科 学 実 験 I	1	実	2	
守	専	地球科学野外実習Ⅱ	1	実	2	
		地球科学研究入門	2	講	3	
必門		地 球 環 境 学 層 序 学	2	講	3	
11	門	層 序 学 岩 石 学	2	講講	3	
		石 口 子 地 球 物 理 学	2	講	3	
科		地球科学論文演習Ⅰ	2	演	3	
17	科	地球科学論文演習Ⅱ	2	演	3	
		生物環境科学実験	1	実	3	
		地球ダイナミクス実験	1	実	3	
	目	地 球 科 学 論 文 演 習 Ⅲ	2	演	4	43単位
修		地球科学論文演習Ⅳ	2	演	4	
		地球科学卒業研究Ⅰ	2		4	- 卒業関連科目
		地球科学卒業研究Ⅱ	2	⇒#r	4	
			0			
	理	数学I(微分積分A)	2	講	1	
	系	数 学 Ⅱ (線 形 代 数 A)	2	講	1	
	系 基	数 学 II (線 形 代 数 A) 物 理 学 I (力 学)	2 2	講講	1 1	
	系基礎	数 学 II (線 形 代 数 A) 物 理 学 I (力 学) 化 学 I (物 理 化 学 A)	2	講講	1	11単位
	系 基	数 学 II (線 形 代 数 A) 物 理 学 I (力 学) 化 学 I (物 理 化 学 A)	2 2 2	講講	1 1 1	11単位
教	系 基 礎 科 目 基 軸 教育	数 学 II (線 形 代 数 A) 物 理 学 I (力 学) 化 学 I (物 理 化 学 A) 生 物 学 I (基 礎 A) 地 学 実 験 英 語 (授業科目を及び)	2 2 2 2	講講講講	1 1 1 1	2単位
養	系 基 礎 科 目 基 軸 教育 科目	数 学 II (線 形 代 数 A) 物 理 学 I (力 学) 化 学 I (物 理 化 学 A) 生 物 学 I (基 礎 A) 地 学 等 語 初 修 外 国 語	2 2 2 2	講講講講	1 1 1 1 2 1 1	2単位 1単位
養科	系基礎科目 基軸科 現代教養	数 学 II (線 形 代 数 A) 物 理 学 I (力 学) 化 学 I (物 理 化 学 A) 生 物 学 I (基 礎 A) 地 学 実 験 英 語 (授業科目名及び単位数は付表による)	2 2 2 2	講講講講	1 1 1 2 1 1 1 1~2	2単位 1単位 8単位
養	系 基 礎 科 目 基 軸 教育 科目	数 学 II (線 形 代 数 A) 物 理 学 I (力 学) 化 学 I (物 理 化 学 A) 生 物 学 I (基 礎 A) 地 学 実 験 英 語 (授業科目名及び単位数は付表による) 間 別 分 野 科 目	2 2 2 2 1	講講講実	$ \begin{array}{c c} 1 \\ 1 \\ 1 \\ 2 \\ 1 \\ 1 \\ 1 \sim 2 \\ 2 \sim 3 \end{array} $	2単位 1単位
養科	系基礎科目 基軸科 現代教養	数 学 II (線 形 代 数 A) 物 理 学 I (力 学) 化 学 I (物 理 化 学 A) 生 物 学 I (基 礎 A) 地 学 実 験 英 語初修外国語個別分野科目学際科目 (授業科目名及び単位数は付表による) 単位数は付表による) 海 洋 学	2 2 2 2 1	講講講	$ \begin{array}{c} 1 \\ 1 \\ 1 \\ 2 \\ 1 \\ 1 \\ 1 \sim 2 \\ 2 \sim 3 \\ 3 \sim 4 \end{array} $	2単位 1単位 8単位
養科	系基礎科目 基軸科 現代教養	数 学 II (線 形 代 数 A) 物 理 学 I (力 学) 化 学 I (物 理 化 学 A) 生 物 学 I (基 礎 A) 地 学	2 2 2 1 1	講講講	$ \begin{array}{c} 1 \\ 1 \\ 1 \\ 2 \\ 1 \\ 1 \\ 1 \sim 2 \\ 2 \sim 3 \\ 3 \sim 4 \\ 3 \sim 4 \end{array} $	2単位 1単位 8単位 4単位 — 22単位以上選択
養科	系基礎科目 基軸科 現代教養	数 学 II (線 形 代 数 A) 物 理 学 I (カ 学) 化 学 I (物 理 化 学 A) 生 物 学 I (基 礎 A) 地 学 語 初 修 外 国 語 個別分野科目 学際 科 目 海 溝 造 岩 石 学 構 造 地 質 学	2 2 2 2 1	講講講	$ \begin{array}{c} 1 \\ 1 \\ 1 \\ 2 \\ 1 \\ 1 \\ 1 \sim 2 \\ 2 \sim 3 \\ 3 \sim 4 \end{array} $	2単位 1単位 8単位 4単位
養科	系基礎科目 基軸科 現代教養	数 学 II (線 形 代 数 A) 物 理 学 I (力 学) 化 学 I (物 理 化 学 A) 生 物 学 I (基 礎 A) 地 学	2 2 2 1 1 1 1	講講講	$ \begin{array}{c} 1 \\ 1 \\ 1 \\ 2 \\ 1 \\ 1 \\ 1 \sim 2 \\ 2 \sim 3 \\ 3 \sim 4 \\ 3 \sim 4 \\ 3 \sim 4 \\ 3 \sim 4 \end{array} $	2単位 1単位 8単位 4単位 —22単位以上選択 —年度により開講
養科	系基礎科目 基軸科 代科目 現代科目	数 学 II (線 形 代 数 A) 物 理 学 I (力 学) 化 学 I (物 理 化 学 A) 生 物 学 I (基 礎 A) 地 学 医	2 2 2 1 1 1 1 1	講講講講講講講講講	$ \begin{array}{c} 1 \\ 1 \\ 1 \\ 2 \\ 1 \\ 1 \\ 1 \sim 2 \\ 2 \sim 3 \\ 3 \sim 4 \end{array} $	2単位 1単位 8単位 4単位 — 22単位以上選択 — 年度により開講 しないことがあ
養科	系基礎科目 基軸科 代科目 現代科目	数 学 II (線 形 代 数 A) 物 理 学 I (力 学) 化 学 I (物 理 化 学 A) 生 物 学 I (基 礎 A) 地 学 医	2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1	講講講講講講講講講講講	$ \begin{array}{c} 1 \\ 1 \\ 1 \\ 2 \\ 1 \\ 1 \sim 2 \\ 2 \sim 3 \\ 3 \sim 4 $	2単位 1単位 8単位 4単位 — 22単位以上選択 — 年度により開講 しないことがあ
養科	系基礎科目 基軸教育 現科目 現科目	数 学 II (線 形 代 数 A) 物 理 学 I (力 学) 化 学 I (物 理 化 学 A) 生 物 学 I (基 磁 A) 地 学 語 (授業科目名及び単位数は付表による) 面別分野科目 学 隔 科 目 学 際 科 目 海 造 岩 石 学 構 造 岩 石 学 構 造 地 質 学 進 化 古 生 物 学 生 物 学 生 物 学 生 物 学 生 物 環 境 微 生 物 学 地 質 学	2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1	講講講講	1 1 1 2 1 1 1~2 2~3 3~4 3~4 3~4 3~4 3~4 3~4 3~4	2単位 1単位 8単位 4単位 — 22単位以上選択 — 年度により開講 しないことがあ
養科	系基礎科目 數目 基軸科代科 学	数 学 II (線 形 代 数 A) 水 理 学 I (力 学) 化 学 I (基 礎 A) 地 学 I (基 礎 A) 地 学 E 験 基 基 E 験 基 基 E 要 (授業科目名及び単位数は付表による) よ 学 構 造 岩 石 学 構 造 地 質 学 排 造 地 質 学 基 化 古 生 物 学 基 化 サ 学 学 基 化 サ 学 基 世 生 物 学 基 世 生 物 学 基 世 生 物 学 基 世 世 地 学 基 サ 学 学 <tr< td=""><td>2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1</td><td>講講講講講講講講講講講</td><td>1 1 1 2 1 1 1~2 2~3 3~4 3~4 3~4 3~4 3~4 3~4 3~4 3~4 3~4 3</td><td>2単位 1単位 8単位 4単位 — 22単位以上選択 — 年度により開講 しないことがあ</td></tr<>	2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	講講講講講講講講講講講	1 1 1 2 1 1 1~2 2~3 3~4 3~4 3~4 3~4 3~4 3~4 3~4 3~4 3~4 3	2単位 1単位 8単位 4単位 — 22単位以上選択 — 年度により開講 しないことがあ
養科	系基礎科目 數目 基軸科代科 学	数 学 II (線 形 代 数 A) 物 理 学 I (か 理 化 学 A) 化 学 I (物 理 化 学 A) 生 物 学 I (基 確 A) 地 学	2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	講講講講講講講講講講講講	1 1 1 2 1 1 2 2 3 3~4 3~4 3~4 3~4 3~4 3~4 3~4 3~4 3~4 3	2単位 1単位 8単位 4単位 — 22単位以上選択 — 年度により開講 しないことがあ
養科	系基礎科目 數目 基軸科代科 学	数 学 II (線 形 代 数 A) 物 理 学 I (力 学) 化 学 I (物 理 化 学 A) 生 物 学 I (基 磁 A) 地 学 語 個別分野科目学 際 科 目 学 際 科 目 海 進 化 方 全 物 学 達 構 造 出 度 学 進 化 古 生 物 学 堆 化 学 等 地 質 学 地 質 学 地 質 学 地 質 学 地 質 学 地 学 地 学 地 質 学 地 学 地 球 環 境 微 生 物 学 地 球 環 境 微 生 物 学 地 質 樂 地 質 樂 地 頭 学・情報 処 理 演 習	2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	講講講選講講講講講講講講演演演	1 1 1 2 1 1 1~2 2~3 3~4 3~4 3~4 3~4 3~4 3~4 3~4 3~4 3~4 3	2単位 1単位 8単位 4単位 — 22単位以上選択 — 年度により開講 しないことがあ
養科	系基礎科目	数 日 (線 形 代 数 A) い 理 (力 学) 化 学 I (基 磁 A) 生 物 学 I (基 磁 A) 地 学 事 事 事 事 大 財 日 (授業科目名及び自分表による) よ よ な 学 大 所 日 日 日 お 学 世 サ 学 学 財 学 学 財 学 学 財 学 学 財 財 学 学 財 財 財 学 財 財 財 学 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財	2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	講講講講講講講講講講講講演演演	1 1 1 2 1 1 1~2 2~3 3~4 3~4 3~4 3~4 3~4 3~4 3~4 3~4 3~4 3	2単位 1単位 8単位 4単位 — 22単位以上選択 — 年度により開講 しないことがあ
養科	系基礎科目	数 学 II (線 形 代 数 A) 物 理 学 I (力 学) 化 学 I (物 理 化 学 A) 生 物 学 I (基 磁 A) 地 学 語 個別分野科目学 際 科 目 学 際 科 目 海 進 化 方 全 物 学 達 構 造 出 度 学 進 化 古 生 物 学 堆 化 学 等 地 質 学 地 質 学 地 質 学 地 質 学 地 質 学 地 学 地 学 地 質 学 地 学 地 球 環 境 微 生 物 学 地 球 環 境 微 生 物 学 地 質 樂 地 質 樂 地 頭 学・情報 処 理 演 習	2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	講講講選講講講講講講講講演演演	1 1 1 2 1 1 1~2 2~3 3~4 3~4 3~4 3~4 3~4 3~4 3~4 3~4 3~4 3	2単位 1単位 8単位 4単位 — 22単位以上選択 — 年度により開講 しないことがあ

					- 1
			地 球 科 学 課 題 研 究 I	2 実 3	
	専		地 球 科 学 課 題 研 究 Ⅱ	2 実 3	
	-1		地 球 科 学 課 題 研 究 Ⅲ	2 実 3	
		~ 1	地 球 科 学 課 題 研 究 Ⅳ	2 実 3	
		科	地 球 科 学 卒 業 演 習 Ⅰ	2 演 3	1 一 平来関連科目
	門		地 球 科 学 卒 業 演 習 Ⅱ	2 演 4	
			地 球 科 学 卒 業 演 習 Ⅲ	2 演 4	
		目	地 球 科 学 卒 業 研 究 Ⅲ	2 演 4]
	科		地球科学特別講義	講	適宜開講する
			放射線生物学概論	2 講 2~4	
			放射 化学概論	2 講 2~4	H
	目		イ ン タ ー ン シ ッ プ	1 実 3	自由科目
			数 学 Ⅲ (微 分 積 分 B)	2 講 1	
			数 学 IV (線 形 代 数 B)	2 講 1	
			数 学 V (統 計)	2 講 2	
		理	数学VI(微分積分C)	2 講 2	
選		系	物理学Ⅱ(電磁気)	2 講 2	
		不	物理学Ⅲ(現代物理)	2 講 2	
		基	化 学 II (物 理 化 学 B)	2 講 1	
		-ald-	化 学 Ⅲ (有 機 化 学)	2 講 2	
		礎	生 物 学 II (基 礎 B)	2 講 1	▶ 8単位以上選択
		科	機器分析科学入門I	1 講 2	
		7.1	機 器 分 析 科 学 入 門 Ⅱ	1 講 2	<u> </u>
		目	物 理 学 実 験	1 実 2	
			化 学 実 験	1 実 1	┣ 2単位以上選択 ┃
択			生物 学 実 験	1 実 2	<u> </u>
			物 理 入 門	2 講 1	*** 自由科目
		履学	英語	1~3	2単位
		基修部科指	新入生セミナー	1	2単位
		軸 科指 教 目定	情報処理	1	2単位
	教	育	健 康 体 育	1~4	2単位
	養	科	英 語 (授業科目名及び単	1~3	
	科	目しの他	初修外 国 超 位粉は仕事による)	1~3	
	目		キャリア形成科目	1	12単位以上
		現代教養	個別分野科目	1~2	
		科目	学 際 科 目	2~3	
		教職等資 格科目	教職教養科目*	2~4	
É	由和	斗目	学科専門科目(他学部、他学科の専門科目を 基礎科目、教養科目から 選択履修すること	を含む)、理系 と。**	11単位以上選択
		ļ	合計履修単位数	124	単位以上

^{*} 教員免許状取得希望学生が必ず履修しなければならない科目である。 教職教養科目の6単位は、卒業要件である選択の教養科目12単位に含まれる。 ** 自由科目として認められる科目の詳細は別に定める。 *** 物理未習者が対象。自由科目としてのみ認められる。

付表

静岡大学全学教育科目規程 別表 I (第 4 条関係)

(教養科目)

科目区分	, 小科目区分	授業科目	単	必修•選	授業	履修	備考	;		
			位	択の別	形態	年次				
基軸教育 科目	新入生セミナー	新入生セミナー	2	選択	演習	1	学部指定履修 (欄外の「注1 ₋			
	情報処理	*情報処理	2	選択	演習	1	学部指定履修	科目		
		*英語コミュニケーション I	1	必修	演習	1				
		英語演習 I	1	選択必修	演習	1	この2科目は、1 を必修とし1単位 単位修得できな 演習 I を必ず履	立を超えて い。(英語		
		基礎英語演習	1	選択必修	演習	1	と。不可の場合(きないので、基礎を履修すること。	は再履修て 楚英語演習		
		*英語コミュニケーションⅡ	1	選択	演習	1~2	英語コミュニケ ーション I の 単位修得者が 履修できる。			
		英語演習 Ⅱ	1	選択	演習	1~2	TOEIC400 点			
		英語ライティング I	1	選択	演習	2	以上取得者が			
	英語	英語リーディング I	1	選択	演習	1~2	履修できる。			
		英語演習Ⅲ	2	選択	演習	1~2				
		英語ライティング Ⅱ	2	選択	演習	2	TOEIC500 点	左記の遺		
		英語リーディング Ⅱ	2	選択	演習	1~2	以上取得者が 履修できる。	択科目の うち2単		
		*英語ディスカッション	2	選択	演習	1~2		位を学音		
		*英語インテンシブ A	2	選択	演習	1	TOEIC600 点 以上取得者が	指定履信 科目とす		
		*英語インテンシブ B	2	選択	演習	2	履修できる。 (集中講義)	る。		
		アカデミックイングリッシュ I	2	選択	演習	2~3				
		アカデミックイングリッシュⅡ	2	選択	演習	2~3	クラスごとに履			
		アカデミックイングリッシュⅢ	2	選択	演習	2~3	修条件の設定がある。			
		ビジネスイングリッシュ	2	選択	演習	3	~ 05 Do			
		*英語海外研修 A	2	選択	演習	1~4				
		*英語海外研修 B	2	選択	演習	1~4				
		初修外国語入門I	1	必修	演習	1	同一言語を履修	ぎすること。		
		初修外国語入門Ⅱ	1	選択	演習	1	異なる言語を追	加して履何		
	1-11-11	初修外国語 I	2	選択	演習	2	する場合は、入	門科目に		
	初修外国語	初修外国語Ⅱ	2	選択	演習	2	限り別の科目と	して扱い、		
		初修外国語Ⅲ	2	選択	演習	3	選択科目として	卒業単位		
		初修外国語IV	2	選択	演習	3 に含めることがで	できる。			
		*健康体育 I	1	選択	講義·実技	1~4				
	健康体育	*健康体育 I				1~4	学部指定履修	定履修科目		
	キャリア形成科目	キャリアデザイン	2	選択	講義	1				

現代教養	個別分野科目						4科目8単位必修
科目	〈人文•社会分野〉	哲学	2	選択必修	講義	1~3	
		歴史と文化	2	選択必修	講義	1~3	
		ことばと表現	2	選択必修	講義	1~3	
		*日本国憲法	2	選択必修	講義	2	
		法と社会	2	選択必修	講義	1~3	
		経済と社会	2	選択必修	講義	1~3	
		国際社会と日本	2	選択必修	講義	1~3	
		現代の社会	2	選択必修	講義	1~3	
		心理学	2	選択必修	講義	1~3	
		地域と文化	2	選択必修	講義	1~3	
		芸術論	2	選択必修	講義	1~3	
	学際科目	各年度の初めに、各テ		選択必修	講義又	2~3	2科目4単位必修
	テーマ	ーマに沿った授業科目			は演習		
	「国際・地域」	を発表する。					
	「環境・自然」	一部の授業科目につい					
	「現代社会(情報・	ては、少人数形式の「学					
	福祉を含む)」	部横断セミナー」として					
	「生命・人間(文化・	実施する。					
	芸術を含む)」						
	「科学·技術」						
留学生		日本語 I	2	選択	演習	1~2	日本語Ⅰ、Ⅱ、Ⅲは履
科目		日本語Ⅱ	2	選択	演習	1~2	修することが望ましい。
	日本語	日本語Ⅲ	2	選択	演習	1~2	
	H /THU	日本語IV	2	選択	演習	1~2	
		日本語V	2	選択	演習	1~2	
		日本語VI	2	選択	演習	1~2	
	日本事情	日本事情	2	選択	講義	1~2	
教職等		*教育の原理	2	選択	講義	2~4	教員免許状取得希望
資格科目	教職教養科目	*発達と学習	2	選択	講義	2 ~ 4	者のみ履修できる。
		*教育と社会	2	選択	講義	2~4	

注意

- 1. 学部指定履修科目は、学部毎に標準的なカリキュラムとして必ず履修することが指定されている科目(もしくは区分単位数)である。
- 2. *印の科目は、教員免許状取得希望学生が必ず履修しなければならない科目である。(英語については、必修の英語コミュニケーション I のほかに*印の英語の授業科目から1単位以上(*印、合計2単位以上)履修すること。)
- 3. 留学生科目の単位の取り扱い及び留学生以外の学生の同科目履修等については、「留学生科目に関する申合せ」を参照すること。

(専門科目)

科目区分	小科目区分	授業科目	単	必修•選択	授業	履修	備考
理系基礎		数学 I (微分積分 A)	位 2	の別 PCBG 必修	形態講義	年次 1	Mは数学科
科目		数学Ⅱ(線形代数 A)	2	PCBG 必修	講義	1	Pは物理学科
		数学Ⅲ(微分積分 B)	2	PC 必修、	講義	1	Cは化学科
		数学IV(線形代数 B)	2	BG 選択 PC 必修、	講義	1	Bは生物科学科
		数学V(統計)	2	BG 選択 PCBG 選択	講義	2	Gは地球科学科
		数学VI(微分積分 C)	2	PCBG 選択	講義	2	
		物理入門	2	MCBG 選択	講義	1	 自由科目
		物理学 I (力学)	2	MC 選択、	講義		
				BG必修		1	
		物理学Ⅱ(電磁気)	2	MCBG 選択	講義	2	
		物理学Ⅲ(現代物理)	2	MCBG 選択 MP 選択、	講義	2	
		化学 I (物理化学 A)	2	BG 必修	講義	1	
		化学Ⅱ(物理化学B)	2	MPBG 選択	講義	1	
		化学Ⅲ(有機化学)	2	MPBG 選択	講義	2	
		生物学 I (基礎 A)	2	MPC 選択、 G 必修	講義	1	
		生物学Ⅱ(基礎 B)	2	MPCG 選択	講義	1	
		地球科学 I (基礎 A)	2	MPC 選択、 B 必修	講義	1	
		地球科学Ⅱ(基礎B)	2	MPCB 選択	講義	1	
		物理学実験	1	P 必修、 CBG 選択	実験	2	
		化学実験	1	CB 必修、 PG 選択	実験	1	
		生物学実験	1	B 必修、 PCG 選択	実験	1~2	
		地学実験	1	G 必修、 PCB 選択	実験	2	
		機器分析科学入門I	1	PCBG 選択	講義	2	
		機器分析科学入門Ⅱ	1	PCBG 選択	講義	2	
教職等資		教職入門 I	1		演習	2	
格科目		教職入門Ⅱ	1		演習	3	
		教育課程の意義及び編 成の方法	1		講義	3	
	数 陸車組织 日 I	教育の方法及び技術(情報機 器及び教材の活用を含む)	1		講義	3	
	教職専門科目I	道徳指導論	2		講義	2~3	
		特別活動論	2		講義	3	
		生徒指導(進路指導の理論及び方法を含む)	2		講義	3	
		教育相談	2		講義	3	
		数学科教育法Ⅱ	2		講義	2~3	
		数学科教育法Ⅲ	2		講義	2~3	
		数学科教育法IV	2		講義	2~3	
		理科教育法Ⅱ	2		講義	2~3	
	教職専門科目Ⅱ	理科教育法Ⅲ	2		講義	2~3	
	3人1队寸1 1/11 日 Ⅱ	理科教育法IV	2		講義	2~3	
		情報科教育法I	2		講義	2~3	
		情報科教育法Ⅱ	2		講義	2~3	
		教育実習事前•事後指導	1		演習	3~4	
		教職実践演習(中・高)	2		演習	4	

	生涯学習概論	2	講義	1	
	博物館概論	2	講義	1	
	博物館経営論	2	講義	2	
	博物館資料論 I	1	講義	2	
学芸員科目	博物館資料論Ⅱ	1	講義	2	
	博物館展示論	2	講義	2	
	博物館情報・メディア論	2	講義	2	
	博物館資料保存論	2	講義	3	
	博物館教育論	2	講義	3	

静岡大学全学教育科目規程 別表Ⅱ(第6条関係)

科目[学科区分	数学科	物理学科	化学科	生物科学科	地球科学科	備考
		基軸教育科目	英語	2	2	2	2	2	
		育科目	初修外国語	1	1	1	1	1	
	必修	現代教養科	個別分野科目	8	8	8	8	8	
		養科目	学際科目	4	4	4	4	4	
			小 計	15	15	15	15	15	
教養		(学	英語	2	2	2	2	2	
科 目		基軸教部指定	新入生セミナー	2	2	2	2	2	
	選	(学部指定履修科目)	情報処理	2	2	2	2	2	
	択	<u></u> 	健康体育	2	2	2	2	2	
			その他	4	4	4	4	4	
			小計	12	12	12	12	12	
		合	計	27	27	27	27	27	
専門科目		合	計	82	85	80	83	86	(専門科目の詳 細は学部規則 を参照)
自由科目	む専	門科目、	科専門科目を含 並びに教養科目 を超えた単位数	15	12	17	14	11	
	合	計(卒業	(単位数)	124	124	124	124	124	

別表第2(第11条関係)

卒 業 所 要 単 位 表

	禾	斗 目	X		数学科	物理学科	化学科	生物科学科	地球科学科
	専門	ي	学科国	事 門科目	50	52	44	37	43
	科目	3	理系表	基礎科目	0	9	9	12	11
必		基軸教	英語	Î	2	2	2	2	2
	教養	基軸教育科目	初修	外国語	1	1	1	1	1
修	科目	現代教養科目	個別	分野科目	8	8	8	8	8
		養科目	学際	科目	4	4	4	4	4
			小	計	65	76	68	64	69
	1 I J	学科	専門和	科 目	20	12	19	24	22
	科目	理系	基礎和	科 目	12	12	8	10	10
			学部	英語	2	2	2	2	2
選		基軸	学部指定履修科目	新人生セミナー	2	2	2	2	2
迭	教	基軸教育科	修科	情報処理	2	2	2	2	2
	養科	科目		健康体育	2	2	2	2	2
択	目		その)他 **					
	*	現代教	個別	分野科目	4	4	4	4	4
		現代教養科目	学際	科目					
		小		計	44	36	39	46	44
由 科	専門利	料目を含	む)、	学部、他学科の 理系基礎科目、 健修すること。***	15	12	17	14	11
				単位数)	124	124	124	124	124

^{*} 教員免許状取得希望者は、教養科目教職等資格科目の教職教養科目を取得しなければならない。取得した教職教養科目の6単位は、卒業要件である選択の教養科目12単位に含まれる。

^{**} 選択の基軸教育科目のその他は、英語(選択)、初修外国語(選択)、キャリア形成科目からなる。

^{***} 自由科目として認められる科目の詳細は別に定める。

10. 教育職員免許状の取得について

- 1 教育職員免許状を取得しようとする者は、教育職員免許法に基づく次の条件を満たしていなければならない。ただし、欠格要件のある者は授与されない。
- 1) 基礎資格である「学士の学位を有する」こと。
- 2) 下記の教職資格 (一種免許) 取得に係る科目を修得していること。
 - ① 同法に定められた「教職に関する科目」の単位を修得していること。
 - ② 同法に定められた「教科に関する科目」の単位を修得していること。
 - ③ 同法に定められた「教科又は教職に関する科目」の単位を修得していること。 (本学部では、「教科に関する科目」を修得する。)
 - ④「日本国憲法(2単位)」、「体育(2単位)」、「外国語コミュニケーション(2単位)」及び「情報機器の操作(2単位)」を修得していること。

「日本国憲法(2単位)」は現代教養科目個別分野科目より『日本国憲法(2単位)』を、「体育(2単位)」は健康体育より『健康体育 I (1単位)』と『健康体育 II (1単位)』を、「外国語コミュニケーション(2単位)」は英語科目の『英語コミュニケーション I (1単位)』のほかに『英語コミュニケーション II (1単位)』、『英語ディスカッション(1単位)』、『英語インテンシブA (2単位)』、『英語布外研修A (2単位)』、『英語布外研修B (2単位)』の中より1科目1単位以上の計2単位以上を、「情報機器の操作(2単位)」は情報処理科目より『情報処理(2単位)』を、それぞれ履修しなければならない。

⑤中学校教員免許状を取得しようとする者は、「小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律」に定められた介護等の体験を要件とする。

したがって、教育職員免許状を取得しようとする者は、入学当初から計画をたてて履修する必要がある。

2 本学部関係で資格を得ることができる免許状の種類は、以下の通りである.

			最低修得单位数			
学科	免許状の種類	教科	教職ご関する科目	教科に関 する科目	教科又は教職 に関する科目*	
	中学校教諭一種免許状	数学	31	20	8	
数学科	高等学校教諭一種免許状	数学	25	20	16	
	同等子仪级制 俚允许人	情報	25	20	16	
物 理 学 科 化 学 科	中学校教諭一種免許状	理科	31	20	8	
生物科学科地球科学科	高等学校教諭一種免許状	理科	25	20	16	

^{*} 本学部では、「教科に関する科目」を修得する。

- 3 卒業所要単位として認められる教職科目 以下の科目は、卒業所要単位として認められる。
 - 1) 教養科目教職等資格科目の教職教養科目である、「教育の原理」、「発達と学習」、「教育と社会」は、選択の教養科目の単位として認められる。
 - 2) 学科により、「数学科教育法」「理科教育法」が自由科目として認められることがある。「4. 進級、 履修等に関する基準」を参考にすること。
- 4 本学大学院総合科学技術研究科修士課程理学専攻在学中における教職等資格取得に係る科目の履修について大学院進学後に学部在籍時に取得できなかった教職等資格科目を下記の条件にて受講することが可能である。
 - 1) 受講資格について

総合科学技術研究科修士課程理学専攻に在学する学生は、次の各号に掲げる要件をすべて満たす場合に限り、受講を願い出ることができる。

- ① 受講する授業科目は、理学部又は大学教育センターが開講し、当該学生が学部在籍時に取得しなかった不足単位を補うものであること。
- ② 受講する授業科目の総単位数は、16単位を超えない範囲とし、当該学生が、その範囲内において教職等の資格取得が可能であること。
- ③ 受講する授業科目は、当該学生の指導教員及び理学専攻長が、当該学生の教職等の資格取得のために必要であると認め、当該授業科目の授業担当教員が受講を認めたものであること。
- 2) 実習科目の受講について

教職等の資格取得に係る教育実習、博物館実習等の実習科目については、理学専攻長の申し出により、 当該実習科目の授業担当教員(教育実習等の場合は受入れ学校長や施設長)が特別に認めた場合に限り、 当該実習科目を開講する部局の長は、受講を許可することができる。

3) 成績について

受講した科目の成績は、大学院の成績簿に記載する。

4) 修得単位の取扱いについて

教職等資格取得に係る科目の履修により修得した単位は、大学院の課程を修了するための単位に算入しない。

5) 証明書の発行について

資格等の申請に必要な単位取得証明書は、大学院の成績簿に基づき発行する。

【教職に関する科目】

教職に関する科目表

授業科目	中学校 教諭一種 免許状	高等学校 教諭一種 免許状	年 次	免許法に掲げる科目	
教育の原理	2単位	2単位	2 ~ 4		
発達と学習	2単位	2単位	2 ~ 4	教育の基礎理論に関する科 目	
教育と社会	2単位	2単位	2~4		
教職入門 I	1単位	1単位	2	教職の意義等に関する科目	
教職入門Ⅱ	1単位	1単位	3	教職の思義寺に関する作品	
教育課程の意義及び編成の方法	1単位	1単位	3		
教育の方法及び技術(情報機器 及び教材の活用を含む)	1単位	1単位	3		
数学科教育法Ⅱ	2単位		2 ~ 3		
数学科教育法Ⅲ	2単位	2単位	2~3		
数学科教育法IV	2単位	2単位	2~3		
情報科教育法 I		2単位	2~3	教育課程及び指導法に関す	
情報科教育法Ⅱ		2単位	2~3	る科目	
理科教育法Ⅱ	2単位		2~3		
理科教育法Ⅲ	2単位	2単位	2 ~ 3		
理科教育法IV	2単位	2単位	2 ~ 3		
道徳指導論	2単位		2 ~ 3		
特別活動論	2単位	2単位	3		
生徒指導(進路指導の理論及び 方法を含む。)	2単位	2単位	3	生徒指導,教育相談及び進 路指導等に関する科目	
教育相談	2単位	2単位	3		
教職実践演習	2単位	2単位	4	教職実践演習	
教育実習事前・事後指導	1単位	1単位	3~4	教育実習	
教育実習	4単位	2単位	4		
所要修得単位数	31単位	25単位			

【教科に関する科目】及び【教科又は教職に関する科目】

数 学

高等学校教諭一種	免許状	中学校教諭一種免許状				
免許法に定める科目	最低修得单位数	免許法に定める科目	最低修得単位数			
代 数 学	1 以上	代 数 学	1 以上			
幾 何 学	1 以上	幾 何 学	1 以上			
解 析 学	1 以上	解 析 学	1 以上			
「確率論、統計学」	1 以上	「確率論、統計学」	1 以上			
コンピュータ	1 以上	コンピュータ	1 以上			
教科に関する科目 計	20	教科に関する科目 計	20			
教科又は教職に関する科目 計 (上記教科に関する科目から)	1 6	教科又は教職に関する科目 計 (上記教科に関する科目から)	8			
合 計	3 6	合 計	28			

情 報

高等学校教諭一種免許状	
免許法に定める科目	最低修得単位数
情報社会及び情報倫理	1 以上
コンピュータ及び情報処理(演習を含む)	1 以上
情報システム(演習を含む)	1 以上
情報ネットワーク(演習を含む)	1 以上
マルチメディア表現法(演習を含む)	1 以上
情報と職業	1 以上
教科に関する科目 計	20
教科又は教職に関する科目 計	1.6
(上記教科に関する科目から)	10
合 計	36

理 科

L /			
高等学校教諭一種免許状		中学校教諭一種免許状	
免許法に定める科目	最低修得 単位数	免許法に定める科目	最低修得 単 位 数
物理学	1 以上	物理学	1 以上
化学	1 以上	物理学実験(コンピュータ活用を含む)	1 以上
生物学	1 以上	化学	1 以上
地学	1 以上	化学実験(コンピュータ活用を含む)	1 以上
物理学実験(コンピュータ活用を含む)		生物学	1 以上
化学実験(コンピュータ活用を含む)	1 171 L	生物学実験(コンピュータ活用を含む)	1 以上
生物学実験(コンピュータ活用を含む)	1 以上	地学	1 以上
地学実験(コンピュータ活用を含む)		地学実験(コンピュータ活用を含む)	1 以上
教科に関する科目 計	20	(小 計)	20
教科又は教職に関する科目 計	16	教科又は教職に関する科目 計	8
(上記教科に関する科目から)	10	(上記教科に関する科目から)	O
合 計	36	合 計	28

開設科目については、該当学科の別表参照

別表 【教科に関する科目】の開設科目

数 学 科 (数 学)

	(毅	<u>子)</u>		
免許法施行 定める科目	目区分等	<u> </u>	左記に対応する開設授業科目	備考
科目	単位		授業科目 単位数	νн →
	中学	高校	上	
代数学	1以上	1以上	線 型 代 数 学 I 2	
			線型代数学Ⅱ2	
			線 型 代 数 学 Ⅲ 2	
			代 数 学 入 門 2	
			代 数 学 2	
			代 数 学 I 2	
			代 数 学 II 2	
			代 数 学 Ⅲ 2	
			代 数 学 演 習 2	
			線型代数学演習 I 2	
			線型代数学演習Ⅱ 2	
幾何学	1以上	1以上	幾 何 学 2	
			幾 何 学 I 2	
			幾 何 学 Ⅱ 2	
			集 合・ 位 相 2	
			集合・位相演習2	
			位相数学入門2	
			位 相 数 学 I 2	
			位 相 数 学 II 2	
解析学	1以上	1以上	微 分 積 分 学 I 2	
			微 分 積 分 学 Ⅱ 2	
			微 分 積 分 学 Ⅲ 2	
			微 分 積 分 学 IV 2	
			関 数 論 入 門 2	
			複素解析学2	
			複 素 解 析 学 I 2	
			複素解析学Ⅱ 2	
			解 析 学 2	
			解 析 学 I 2	
			解 析 学 Ⅱ 2	
			微分積分学演習 I 2	
			微分積分学演習Ⅱ2	
76 -tr =	1以上	1以上	確 率 論 2	
確率論,統計学	>,		統 計 学 2	
コンピュータ	1以上	1以上	○ 計 算 機 演 習 2	
	>,		数 学 基 礎 論 2	
			数 理 情 報 学 2	
L			>>\ \rightarrow \r	

[○]印のある授業科目は、免許法に定める科目の単位数を修得するに当たり、必ず修得すること。

数 学 科 (情報)

数 子 付 (同 免許法施行規則) 定める科目区分		左記に対応する開設授業科目	備考
科目	単位数	授業 科 目 単位数 必修 選択	NH 42
情報社会及び情報倫理	1以上	○ 情 報 化 社 会 論 2	_
コンピュータ及び情報 処理 (演習を含む)	1以上	○ プログラミング演習 2 ○計算機構論 2	
		統 計 処 理 論 2 実 験 数 学 入 門 2 ○確 率 モ デ ル 論 2	-
		()確率 平 デ ル 論 2 応 用 数 学 2 ア ル ゴ リ ズ ム 入 門 2	-
		情 報 数 学 輪 講 2	
情報システム(演習を 含む)	1以上	数 理 違 2 符号理論と代数学 2 離数学 II 2	-
情報通信ネットワーク (演習を含む)	1以上	○離 散 数 学 I 2 ○暗 号 論 入 門 2	-
マルチメディア表現及 び技術(演習を含む)	1以上	 ○ シミュレーション数理科学 I 2 シミュレーション数理科学 II 2 ○ マルチメディア表現法 2 	-
情報と職業	1以上	情報化と職業倫理 2 情報化と企業内教育 2	

[○]印のある授業科目は、免許法に定める科目の単位数を修得するに当たり、必ず修得すること。

物 理 学 科 (理 科)

会許法施行規則に			1								科)	(理	学科	物理
本日 中で 高校 校業 科 日 一心 密接 下日 次 で で で で で で で で で	考	借								定める科目区分等 左記に対応する開設性				
お理学	77	VĦ				1	—— 科 [業	授				_ 	— <u>—</u> 科
カカ 学 I 2 2 2 2 2 2 3 3 3 2 2			/ \											物理学
カ						学			礎					
電 磁 気 学 I 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 2														
電 磁 気 学 II 2						兴			τ)/					
禁事														
解 析 カ 学 1 2 1						十			1422					
物理 数 学 I 2 1 2 1 1 2 1 1 2 2						1								
株 計 カ 学 II 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 3 3 3 3 3 3 3 3 3														
株 計 力 学 II 2 1 3 2 1 3 2 1 3 2 1 3 3 2 1 3 2 1 3 3 3 3 3 3 3 3 3				2	Π	学	数		理	物				
日本学 1 日本				2	I	学	カ		計	統				
日本学 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 3 2 1 3 2 1 3 2 1 3 2 1 3 3 3 3 3 3 3 3 3				2	Π									
物理学演習 I 2 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1														
物理学演習ⅡA 2 1 物理学演習ⅡB 2 物理学演習Ⅲ 2 計算物理														
物理学演習ⅡB 2 1														
物理学演習 1 2 1 2 1 1 2 1 1 2 1 2 1 1														
計算物理学入門2 1 2 1 1 2 1 2 1 2 1 2 2														
物理 実験 学 I 2 1 2 1 2 1 2 2 2 2														
物理実験学用 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 2														
Hamilton			2											
電 磁 気 学 2 2 2 1 2 2 1 2 2														
計算物理学 2														
相 対 性 理 論 1 数 理 物 理 学 1 1 数 理 物 理 学 1 1 数 理 物 理 学 1 1 表 粒子宇宙物理学 1 1 原子核物理学 1 1 1 1 1 1 1			2			理	物		体	固				
数 理 物 理 学 1 1			2			理								
統 計 物 理 学 1 1 素 粒 子 宇 宙 物 理 学 1 1 原 子 核 物 理 学 1 1 原 子 核 物 理 学 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			1											
大学 1 1 1 1 1 1 1 1 1														
原子核物理学 1 生物物理学 1 プラズマ物理学 1 物理光学 1 応用物理学 1 応用物理学 1 放射線物理学概論 2 物理学実験 (コンピュータ活用を含む) 1以上 ※ 物理学 実験 1 物理学 実験 1 物理学 実験 1 2 物理学 実験 10 2 化学 1 (物理化学 A) 化学 1 (物理化学 B) 2 化学 1 (基礎 A) 2 生物学 1 (基礎 A) 2 生物学 1 (基礎 B) 2 生物学 2														
生物物理学 1 が理学表験(コンピュータ活用を含む) 1以上 学 1 が理学表験(コンピュータ活用を含む) 1以上 学 1 (ロンピュータ活用を含む) 1以上 学 1 (ロンピュータ活用を含む) (ロンピュータ														
プラズマ物理学 1 1 1 1 1 1 1 1 1														
物 理 光 学 I 1														
R														
R														
物理学実験(コンピュータ活用を含む) 1以上 ※ 物理学集験 II 2 物理学集験 II 2 物理学集験 II 2 物理学集験 II 2 物理学集験 IV 2 化学 1以上 1以上 (小学I (物理化学A) 2 化学II (物理化学B) 2 化学II (物理化学B) 2 化学II (有機化学) 2 化学II (有機化学) 2 化学II (有機化学) 2 化学II (有機化学) 2 生物学 II (基礎A) 2 生物学 II (基礎B) 2 生物学 II (基礎B) 2 生物学実験 (コン 1以上 ※ ○生物学 II (基礎B) 2 生物学実験 (コン 1以上 ※ ○生物学 実験 II (基礎B) 2														
ピュータ活用を含む) 物理学集験Ⅲ2 物理学集験Ⅲ2 物理学集験Ⅳ2 化学Ⅱ(物理化学A) 2 化学Ⅱ(物理化学B) 2 化学Ⅲ(有機化学) 2 化学Ⅲ(有機化学) 2 化学Ⅲ(有機化学) 2 生物学 1以上 生物学Ⅱ(基礎A) 2 生物学Ⅲ(基礎B) 2 生物学実験(コン 1以上※ 2 生物学 厘 類 生物学実験(コン 1以上※ 2 生物学 厘 類 1 生物学実験(コン 1以上※ 2 生物学 異 験 1			2		論	学概	理	り物	射紡	放				
************************************				1	験	実	学		理		*	1以上		
物理学実験 IV 2 化学 I (物理化学A) 2 化学 II (物理化学B) 2 化学 III (有機化学) 2 化学実験 (コン 1以上 ※ ○ 化 学 実 験 1 生物学 II (基礎A) 2 生物学実験 (コン 1以上 ※ ○ 生物学 II (基礎B) 2 生物学実験 (コン 1以上 ※ ○ 生物学 II (基礎B) 2 生物学実験 (コン 1以上 ※ ○ 生物学 II (基礎B) 1				2	Ι								i用を含む)	ビュータ注
化学 1以上 1以上 ○ 化学 I (物理化学A) 2 化学 II (物理化学B) 2 化学 II (有機化学) 2 化学 III (有機化学) 2 生物学 1以上 ※ ○ 化 学 事 1 生物学 II (基礎A) 2 生物学 II (基礎B) 2 生物学実験(コン 1以上 ※ ○ 生物学 E 験 1														
化学Ⅱ(物理化学B) 2 (化学Ⅲ(有機化学) 2 (化学Ⅲ)(有機化学) 2 (化学Ⅲ)(有機化学) 2 (化学Ⅲ)(有機化学) 2 (上の上の) 2 (上の上の上の) 2 (上の上の上の上の上の上の上の上の上の上の上の上の上の上の上の上の上の上の上の			0	2							1011	4.01.1		/I. 324
化学Ⅲ(有機化学) 2 化学類線 (コンピュータ活用を含む)											I以上	1以上		化 子
化学実験 (コン ピュータ活用を含む) 1以上 ※ ○ 化 学 実 験 1 生物学 1以上 1以上 ○ 生物学 I (基礎 A) 2 生物学実験 (コン 1以上 ※ ○ 生物学 I (基礎 B) 2 生物学実験 (コン 1以上 ※ ○ 生物学 実験 1											F			
ピュータ活用を含む) 1以上 1以上 0 生 物 学 I (基 礎 A) 2 生物学実験(コン 1以上 ※ ○ 生 物 学 実 験 1											*	101 F	(コン	化学実験
生物学Ⅱ(基礎B) 2 生物学実験(コン 1以上 ※ ○ 生 物 学 実 験 1			1		ru/\	•	<u></u>	1.		/ ILI	^^	1公工		
生物学Ⅱ(基礎B) 2 生物学実験(コン 1以上 ※ ○ 生 物 学 実 験 1			2)	礎 A	(基	I	物学	生	1以上	1以上		生物学
											_	. —		· · · ·
			1		験	実	学		物)生	*	1以上		
地 学 1以上 1以上 O 地 球 科 学 I (基 礎 A) 2 地 球 科 学 II (基 礎 B) 2											1以上	1以上		地学
地学実験 (コン 1以上 ※ 〇 地 学 実 験 1											*	1以上		
ピュータ活用を含む)													i用を含む)	ピュータ活

単位数欄に※印のある科目については、免許法に定める科目のいずれかから、 1単位以上修得すること。

〇印のある授業科目は,免許法に定める科目の単位数を修得するに当たり,必ず修得すること。

化 学 科 (理 科)

化 子 件		件丿		
免許法施行規 定める科目	区分等		左記に対応する開設授業科目	備考
⊅ □	単位数		₩ ₩ Ŋ P 単位数	7/11 /5
科 目	中学	高校	授業科目 必修選択	
物理学	1以上	1以上	○ 物 理 学 I (力 学) 2	
.l≫∓ 1	10/1	10/1	物理学Ⅱ(電磁気) 2	
	4 D.L. I.	\•/	物理学Ⅲ(現代物理) 2	
物理学実験 (コン ピュータ活用を含む)	1以上	*	○ 物 理 学 実 験 <u>1</u>	
			物理化学実験2	
化 学	1以上	1以上	基 礎 量 子 化 学 2	
			基 礎 熱 化 学 2	
			量 子 化 学 I 2	
			量 子 化 学 II 2	
			熱 化 学 2	
			化 学 反 応 論 2	
			有 機 化 学 I 2	
			有 機 化 学 Ⅱ 2	
			有 機 化 学 Ⅲ 2	
			有 機 化 学 IV 2	
			有機機器分析 2	
			有 機 化 学 VI 2	
			基 礎 生 化 学 2	
			代 謝 生 化 学 2	
			無 機 化 学 I 2	
			無 機 化 学 Ⅱ 2	
			溶 液 化 学 2	
			反 応 錯 体 化 学 2	
			無機機器分析 2	
			放 射 化 学 I 2	
			放 射 化 学 Ⅱ 2	
			放射線計測・管理学概論 2	
化学実験 (コン	1以上	*	化 学 実 験 1	
ピュータ活用を含む)		. • •	分析化学実験2	
			有機化学実験2	
生物学	1 D.J. L	1D/ F	○ 生物学 I (基礎 A) 2	
ユッツナ	1以上	16人工		
			生物学Ⅱ(基礎B) 2	
			情報生化学2	
			応 用 生 化 学 2	
生物学実験(コン	1以上	*	○ 生物学寒験 1	
ピュータ活用を含む)			生 化 学 実 験 2	
地学	1以上	1以上	○ 地球科学 I (基礎 A) 2	
25 丁	1951	16人工		
加兴中联 (→):	1011	\•/	地球科学Ⅱ(基礎B) 2	
地学実験 (コン ピュータ活用を含む)	1以上	*	○ 地 学 実 験 1	
Lユーク佰用を含む)				

単位数欄に※印のある科目については、免許法に定める科目のいずれかから、1単位以上修得すること。

[○]印のある授業科目は、免許法に定める科目の単位数を修得するに当たり、必ず修得すること。

生物科学科(理科)

生物科学	科	(理	科)	ı
免許法施行規 定める科目区			左記に対応する開設授業科目	備考
科目		立数	授業科目 単位数	NHI 🔑
物理学	中学	高校	上 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	
物理子	1以上	1以上	物理学I (力学) 2 1	
			物理学Ⅲ (現代物理) 2	
物理学実験(コン	1以上	*	○ 物 理 学 実 験 1	
ピュータ活用を含む)	10.1			
化 学	1以上	1以上	化 学 I (物 理 化 学 A) 2	
			化 学 Ⅱ (物 理 化 学 B) 2	
			化学Ⅲ(有機化学) 2	
化学実験(コン	1011.	\•/	放射化学概論 2	
ピュータ活用を含む)	1以上	*	化 学 実 験 1	
生物学	1以上	1以上	生 物 学 I 2	
			生物学 II 2	
			分 子 生 物 学 2	
			生 化 学 2	
			発 生 生 物 学 I 2	
			生物科学の最前線2	
			生 化 学 演 習 1	
			分子生物学演習1	
			細胞生物学演習1	
			バイオインフォマティクス演習 1	
			生物科学論文演習 I 1	
			生物科学論文演習Ⅱ 1	
			生物科学卒業論文演習 2 細胞 数学 2	
			細 胞 生 物 学 2 発 生 生 物 学 Ⅱ 2	
			植物系統分類学 2	
			分 子 発 生 学 2	
			分 子 遺 伝 学 2	
			分 子 生 理 学 2	
			内 分 泌 学 2	
			神 経 科 学 2	
			微 生 物 学 2	
			植 物 発 生 学 2	
			植 物 生 理 学 2	
			生物多様性科学 2	
			植 物 生 化 学 2 放射線生物学概論 2	
生物学実験(コン	1以上	*	放射線生物学概論 2 生物学 実験 1	
ピュータ活用を含む)	1以上	**	生 物 子 夫 駅 I 1 生 物 科 学 基 礎 実 験 I 1	
			生物科学基礎実験Ⅱ 1	
			生化学基礎実験1	
			生物科学総合実験Ⅰ 4	
			生物科学総合実験Ⅱ 4	
			生物科学臨海実習 1	
			生物科学野外実習 1	
地 学	1以上	1以上	地 球 科 学 I (基 礎 A) 2	
			地 球 科 学 Ⅱ (基 礎 B) 2	
地学実験 (コン ピュータ活用を含む)	1以上	*	○ 地 学 実 験 1	

単位数欄に%印のある科目については、免許法に定める科目のいずれかから、1単位以上修得すること。 \bigcirc 印のある授業科目は、免許法に定める科目の単位数を修得するに当たり、必ず修得すること。

地 球 科 学 科 (理 科)

地 球 科 学 利	斗 (F	里 科			
免許法施行規則に 定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目	/#: - y .	
科目	単位 中学	拉数 高校	授業科目	単位数	備考
物理学	1以上	1以上	物理学I(力学)	2 2	
			物理学Ⅱ (電磁気) 物理学Ⅲ (現代物理)	2 2	
物理学実験(コンピュー タ活用を含む)	1以上	*	○ 物 理 学 実 験	1	
化 学	1以上	1以上	化 学 I (物 理 化 学 A) 化 学 Ⅱ (物 理 化 学 B)	2	
			化 学 Ⅱ (物 理 化 学 B) 化 学 Ⅲ (有 機 化 学)	2 2	
化学実験 (コン ピュータ活用を含む)	1以上	*	○ 化 学 実 験	1	
生物学	1以上	1以上	生物学 I (基礎 A) 生物学 Ⅱ (基礎 B)	2 2	
生物学実験(コンピュータ活用を含む)	1以上	*	○ 生 物 学 実 験	1	
地学	1以上	1以上	地球科学入門Ⅰ	2	
			地 球 科 学 入 門 Ⅱ 地 球 科 学 入 門 Ⅲ	2 2	
			地球科学入門Ⅳ	2	
			地球ダイナミクス概論I	2	
			生物環境科学概論Ⅰ	2 2	
			地球ダイナミクス概論 II 生物環境科学概論 II	2	
			地 球 環 境 学	2	
			層 序 学	2	
			岩 石 学 地 球 物 理 学	2 2	
			地球科学研究入門	2	
			地 球 科 学 論 文 演 習 I	2	
			地球科学論文演習Ⅱ	2	
			地 球 科 学 論 文 演 習 Ⅲ 地 球 科 学 論 文 演 習 Ⅳ	2	
			地球科学論文演習IV	2 1	
			進化古生物学	1	
			堆 積 学	1	
			多様性生物学	1	
			地 球 環 境 微 生 物 学	1	
			古動物学	1	
			海	1	
			地球化学	1	
			地質図学・情報処理演習 地 球 科 学 英 語 演 習	1	
			地球科学課題研究Ⅰ	2	
			地 球 科 学 課 題 研 究 Ⅱ	2	
地学実験(コンピュータ 活用を含む)	1以上	*	地学寒懒	1	
IH/H C E U/			地 球 科 学 野 外 実 習 I 地 球 科 学 実 験 I	1	
			地球科学野外実習Ⅱ	1	
			生物環境科学実験	1	
			地球ダイナミクス実験	1	
			地 球 科 学 実 験 Ⅱ 地 質 調 査 法 実 習 Ⅰ	1	
			地 質 調 査 法 実 習 I 地 球 科 学 長 期 巡 検 I	1	
			地球科学長期巡検Ⅱ	1	
					_

単位数欄に%印のある科目については、免許法に定める科目のいずれかから、1単位以上修得すること。 〇印のある授業科目は、免許法に定める科目の単位数を修得するに当たり、必ず修得すること。

11. 放射科学教育及び放射線取扱主任者免状(第1種又は第2種の取得について

本学部附属放射科学研究施設の教員が中心となり、「放射科学」の分野に関連した講義が開講されている。 これらの教科(講義ならびに実習)を履修した者には、学科を問わず放射線取扱主任者免状(第1種、又は、第2種)取得のための道が開かれている。

1 上記「第1種」又は「第2種」の免状の取得を希望する者は、毎年8月下旬に実施されている国家試験を受験する必要がある。詳細は財団法人原子力安全技術センターの放射線取扱主任者試験案内(ホームページ: http://www.nustec.or.jp/)を参照されたい。

なお、各事業所で必要とされる免状の有資格者は次のとおりである。

●「第1種放射線取扱主任者免状所有者」

"密封されていない放射性同位元素"、"1個または1組の放射性同位元素の数量が10テラベクレル以上の密封された放射性同位元素"又は"放射線発生装置"を使用する事業所で必要とされる。

●「第2種放射線取扱主任者免狀所有者」

"下限数量の1000倍を超え、1個または1組の放射性同位元素の数量が10テラベクレル未満の密封された放射性同位元素"を使用する事業所で必要とされる。

2 放射線取扱主任者国家試験における試験課目の概要

A 第1種試験の試験課目

- (1) 放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律に関する課目
- (2) 放射性同位元素等の取り扱いに関する課目
- (3) 使用施設等及び廃棄物詰替施設等の安全管理に関する課目
- (4) 放射線の量及び放射性同位元素による汚染状況の測定に関する課目
- (5) 物理学のうち放射線に関する課目
- (6) 化学のうち放射線に関する課目
- (7) 生物学のうち放射線に関する課目

B 第2種試験の試験課目

- (1) 放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律に関する課目
- (2) 放射性同位元素(密封されたものに限る。)の取り扱いに関する課目
- (3) 使用施設等(密封された放射性同位元素を取り扱うものに限る。)の安全管理に関する課目
- (4) 放射線の量の測定に関する課目
- (5) 物理学のうち放射線に関する課目
- (6) 化学のうち放射線に関する課目
- (7) 生物学のうち放射線に関する課目

3 受験にあたって必要な学識等を獲得するためには、本学部で開設している次の授業科目を履修することが望ましい。

授業科目(単位数)	試験課目との対応 *1	開講学科等 *2		
放射線物理学概論(2)	A(5), B(5)	物理学科		
放射化学 I (2)		化学科		
放射化学Ⅱ (2)	A(6), B(6)			
放射化学概論 (2)		生物科学科、地球科学科		
放射線生物学概論(2)	A(7), B(7)	生物科学科、地球科学科		
放射線計測・管理学概論 (2)	$A(2 \sim 4)$, $B(2 \sim 4)$	化学科		
放射線管理実習(1)	A $(2 \sim 4)$, B $(2 \sim 4)$	化学科		
放射線障害防止法(単位なし)	A (1), B (1)	夏季集中		

- *1 前項の「2 放射線取扱主任者国家試験における試験課目の概要」の記号と番号に対応している。
- *2 「3. 静岡大学理学部規則」の別表第1を参照すること。
- 注 試験課目に対応したものではないが、「放射科学」の関連分野として、「地球化学」が地球科学科で開講されている。
- 4 国家試験を受験し免状の取得を希望する者は、入学当初から計画を立てて履修する必要がある。
- 5 化学科の学生のうち希望者は、放射科学研究施設所属教員の研究室にて放射科学関係の卒業研究を 行うことができる。物理学科・生物科学科・地球科学科の学生のうち希望者は、所属学科及び放射科 学研究施設の許可があれば、放射科学研究施設所属教員を副指導教員とすることができ、その研究室 にて所属学科分野の専門性に放射科学の内容を含めた卒業研究を行うことができる。詳細については、 研究室配属選択の際に各学科教務委員または指導教員に相談すること。
- 6 放射科学教育プログラムが、引き続き大学院で開設されている。

12. 学芸員資格、測量士資格の取得について

1 学芸員資格取得に関する単位履修要領

1) 学芸員とは

学芸員とは、博物館法に基づく博物館または博物館相当施設の専門職員の名称である。博物館または博物館相当施設に職員として登録することにより学芸員となる。学芸員は、博物館資料の収集、保管、展示および調査研究等、これに関する事業についての専門的事項を司る。

2) 学芸員となる資格

博物館法第5条第1号の規定により学士の学位があり大学において博物館に関する科目の単位を修得した者は当然学芸員の資格を有することになり、文部科学省が発行する資格証明書は発行されない。

なお、学芸員として活躍するには、博物館(登録博物館)で任用される必要がある。学芸員の資格があることを明らかにするには卒業証明書及び博物館に関する科目の単位修得証明書を任命権者に提出すること。

3) 学芸員資格取得に係る科目

理学部において 2) に定められた学芸員となる資格を取得しようとする場合に必要な科目および単位 数は下記の通りである。詳細については、シラバスを参照し、担当教員、理学部学務係、または生物科 学科および地球科学科の教務委員の指示を得ること。

い地域が十十十つながが安良ではいるできること。								
博物館法施行規則に示された	開講される科目							
科目名	単位数	科目名	単位数	備考	履修年次			
生涯学習概論	2	生涯学習概論	2		1			
博物館概論	2	博物館概論	2		1			
博物館経営論	2	博物館経営論	2		2			
博物館資料論	2	博物館資料論I	1		2			
守水瓜百頁个作冊	۷	博物館資料論Ⅱ	1		2			
博物館展示論	2	博物館展示論	2		2			
博物館情報・メディア論	2	博物館情報・メディア論	2		2			
博物館資料保存論	2	博物館資料保存論	2	*	3			
博物館教育論	2	博物館教育論	2	*	3			
博物館実習	3	博物館実習	3	**	2~4			
単位数計	19	単位数計	19					

- * 自由科目として認められる。
- ** 博物館実習は、学内実習及び博物館または博物館相当施設における実習であるが、大学における事前事後指導を含み、かつ地球科学科では「地球科学野外実習 I 」 1 単位を、生物科学科では「生物科学臨毎実習」および「生物科学野外実習」のうち1 単位をこれに含めることができる。
- 4) 本学大学院理学研究科修士課程在学中における学芸員資格取得に係る科目の履修について
 - 「9-4 教職等資格取得に係る科目の履修について」を参照のこと。

2 測量士資格の取得について

数学科、物理学科、および地球科学科の卒業生は、測量士補に登録する資格を有する。測量士補は、 技術者として基本測量・公共測量に従事するのに必要な資格であり、さらに、測量士補に登録後、測量 に関して1年以上の実務経験があれば、測量士に登録することができる。必要と思うものは卒業後直ち に国土地理院に測量士補の登録をすること。

測量士補は、認定された学科(数学科、物理学科、および地球科学科)を卒業して登録すれば得られる資格である。測量士補資格取得のために履修すべき特別な科目はない。